

高品質な我が国農林水産物の輸出等需要フロンティアの開拓のうち 海外の需要拡大・商流構築に向けた取組の強化

【令和元年度補正予算額 3,310百万円】

＜対策のポイント＞

TPP、日EU・EPA、日米貿易交渉を通じて得られた関税撤廃等のチャンスを最大限活かすとともに、影響が懸念される品目についての体質強化を図るため、日本産農林水産物・食品の輸出の戦略的プロモーション・商談サポートの強化、早期に成果が見込まれる重点分野・テーマ別の海外販路開拓の強化、訪日外国人への多様な食体験の提供、コメ・コメ加工品の海外需要の開拓、外食産業等と連携した需要拡大対策等を支援します。

＜政策目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2020年以降のポスト1兆円目標）

＜事業の内容＞

1. 海外需要創出等支援緊急対策事業 2,400百万円

- 海外での戦略的プロモーション、海外見本市への出展支援、国内外での商談会の開催等の取組を強化します。
- 早期に成果が見込まれる重点分野・テーマを公募により採択し、集中的に支援を実施するとともに、輸出有望商品の発掘・テスト販売の取組を支援します。
- 生産、加工、輸送、販売の各段階で生じるボトルネックを解消し、新たなバリューチェーンを構築するための実証を支援します。

2. 訪日外国人の食体験を活用した輸出促進事業 210百万円

訪日外国人の嗜好に合わせて食と異分野を掛け合わせた多様な旅行体験の提供を拡大するとともに、帰国後も日本の食を再体験できる環境を整備します。

3. コメ海外市場拡大戦略プロジェクト推進支援 500百万円

コメ海外市場拡大戦略プロジェクトに参加する産地や輸出事業者等が連携して戦略的に取り組むコメ・コメ加工品の海外市場開拓、プロモーション等を支援します。

4. 外食産業等と連携した需要拡大対策事業 200百万円

産地と外食産業等の連携により、国産原材料を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を支援します。

＜事業イメージ＞

1 海外需要創出等支援緊急対策事業



海外見本市への出展支援



和牛カッティングセミナー

（重点分野・テーマ例）

- ✓ 家具・建具等EU・TPP諸国等における木材製品の販売強化
- ✓ 米国等における花きの展示等でのPR
- ✓ 米国・TPP11参加国・EU等における国産畜産物の定着・価値向上
- ✓ TPP諸国等の有望市場を中心とした日本産青果物のPR
- ✓ 高付加価値水産物の販路拡大

2 訪日外国人の食体験を活用した輸出促進事業



訪日外国人の多様な食体験の提供

3 コメ海外市場拡大戦略プロジェクト推進支援



日本産コメ・日本酒・米菓・米粉・包装米飯等の重点的なプロモーション等

4 外食産業等と連携した需要拡大対策事業



ハラル対応米粉麺、賞味期限を延長させた新タイプの米粉麺

＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】（1の事業）
（2の事業）
（3の事業）
（4の事業）

食料産業局輸出促進課 (03-6744-7045)
食料産業局食文化・市場開拓課 (03-6744-0481)
政策統括官付農産企画課 (03-6738-6069)
生産局園芸作物課 (03-3502-5958)